

第93回

天神会医療文化セミナー

〔社医〕天神会の理念 人々の豊かな生涯を支援する医療

移りゆく社会文化の中での医療の今日を学び、考える糧となることを願っています。

旅たつ人への援助

－ 緩和ケア病棟で想うこと

講師 小林 慶太 (古賀病院 21 緩和ケア科)

日時 / 2017年 11月 16日 (第3木曜) 19:00~20:30

会場 / 新古賀病院 記念講堂 (管理棟 5階)

久留米市天神町 120 電話 0942-38-2222(代)

西鉄久留米駅東側出口から南へ 徒歩 5分

【講演要旨】 医療は人の生命を延長させ続けている。がん治療に目を向けると、がんの慢性病化が予見されるくらいに抗がん剤治療が進歩し、抗がん剤治療の低侵襲化は終末期まで治療が行えるようになって、超高齢者にまで使用が波及している。一方、突然のがん治療中止で死に直面し、生きる支えを失って戸惑い、人生の整理をする時間を失くしている人も少なからずいる。

医療の恩恵を多く受けられるようになった反面、人は自律を失いつつあるように思える。このような時代に、病で旅たつ人への援助はいかにあるべきか、緩和ケア病棟で想うことを語りたい。

天神会 新古賀病院/古賀病院 21

(日本医師会生涯教育講座<1.5単位; / , 4, 8/>を取得可能)